



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第12回例会(10月2日)
平成27年10月9日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例会場 同上 TEL(651)1111(代)
例会日 毎週金曜日12時30分～

会長 岩野 法光
幹事 吉江 信博
会報 福田 荘介
クラブ事務局 TEL(653)5682
FAX(653)5622

Be a gift to the world. '世界へのプレゼントになろう'..... K. R. ラビンドラン

パスト会長卓話シリーズ 第二弾



「ロータリー財団と
米山記念奨学会について」

(国際奉仕委員会 ロータリー財団委員長)
(株)久慈設計 代表取締役会長

小川 惇君

1995-1996 年度 会長: 小川 惇
副会長: 鈴木静二

澤野紀男

幹事: 出口 宏

RI テーマ 真心の行動 慈悲の奉仕.

平和に挺身

クラブテーマ ロータリーに参加しましょう

●ロータリー財団と米山記念奨学会は国際ロータリーとは別組織

財団の正式名称:「国際ロータリーのロータリー財団」

米山の正式名称:「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」

国際ロータリー…ロータリー全体の管理機構で、全世界のロータリークラブが会員。

管理目的「ロータリーの目的の推進」

●活動

財団「未来の夢計画」

2017年ロータリー財団設立100周年を迎えることをふまえ、未来の夢計画を2013年より実施中。

- ・新地区補助金
- ・グローバル補助金 1. クラブと地区計画補助金
2. パッケージ・グラント
- ・ロータリー平和プロジェクト
- ・ポリオ・プラス・プロジェクト

米山記念奨学金

日本の大学(主に大学院)に在籍する外国人留学生に対し、奨学金を支給し、国際理解親善に寄与する。主に東南アジアの私費留学生が対象で官費留学生は対象外。

●活動資金

財団・米山共寄附による

財団…10,000円

米山…5,000円

個人寄附…財団

米山

—クラブで徴収+個人寄附

ポールハリスフェロー
ベネファクター

米山 米山功労者

共に公益財団法人の認定を受けているので、所得税・法人税の税制優遇処置が受けられる。
創立80周年に向けて。

ロータリー財団と米山記念奨学会は国際ロータリーとは別組織であります。

え？ロータリーは一つではないのかと思われる方もあると思いますが、財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」と訳のわからない書き方をしましたが、付け加えますと、国際ロータリーを支えるロータリー財団とでも言えると思います。

それでは本家の国際ロータリーとは何をするとおっしゃるところかと申しますと、ロータリー全体の管理機構で全世界のロータリークラブを会員として組織されているものです。ロータリアンではなく、クラブが会員となっております。そして管理目的は「ロータリーの目的の推進」におかれており、そのロータリーの目的推進のために、ロータリー財団は活動資金を得て具体的な活動を展開している公益財団法人なのであります。その財団の活動資金は寄附と投資収益から成り立っております。2010～11年に有名なビル・ゲイツ財団からこの活動の一つポリオ撲滅のために3億5,500万ドルの寄附がありました。日本円にするといくらになるかわかりませんが、その時世界のロータリーが2億ドルの寄附を目標にしてなかなか達成できないときに、一財団からポンと3億5,500万ドルの寄附があったということです。尊敬していいのか、もったいないと言っていいのか、桁外れの人がいるものだなあと考えたことを記憶しております。

また、財団では運営費を生み出すために投資を行っております。日本では、公的団体が投資を行って、そのリスクから責任問題になることがあります。ロータリー事務局が置かれているアメリカでは、効果的財団運営のために投資することはごく当たり前のことで、予想外の損失があってもその責任は問われませんし、その際には投資収益予備金というもので補っております。

しかし、寄附の基本となるのは個人寄附であります。そのことは後で申し上げます。

次に米山の正式名称は、「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」と書きましたが、今こ

こに持って来ましたのはロータリーのバイブルといわれている「手続要覧」というもので、3年毎に新しい要覧が出ますが、これには米山のことは一言も書いておりません。それは、手続要覧は世界中のロータリーのために作られたもので、米山記念奨学会は日本のロータリー独自の制度だからであります。この米山は、はじめ東京クラブのプロジェクトとして発足したのですが、日本ロータリーの創始者米山梅吉翁の逝去にあたり、その偉業を記念して米山記念奨学会という名前になりました。なお、米山記念奨学会は2012年に文部省の許可を得て公益財団法人活動となり、民間の国際奨学金団体としては日本最大の規模に成長したということです。

次に、活動についてお話しします。

今、ロータリー財団では、2年後の2017年に100周年を迎えます。本家ロータリーの創設は1905年シカゴ・ロータリークラブの誕生に始まりますから、本家ロータリーの100周年は2005年で、ちょうど私がガバナーをやった年度でありました。財団では、2017年の100周年に向けて、「ロータリー財団の未来の夢計画」というものを2013年から実施しております。

新地区補助金

グローバル補助金

ロータリー平和フェローシップ

ポリオ・プラス・プログラム

と呼ばれるものです。「シェアシステム」では、「地区年次寄附は3年間財団管理委員会で投資されます。収益は財団運営費となります。3年後に元金は地区財団活動資金50%、国際財団活動資金50%に配分されます。地区財団活動資金の内最大50%が地区補助金として使用できます。」となっております。50%の50%ですから、全体の25%が我々地元の地区で使えることとなります。その使用例として、財団プログラム概要「未来の夢計画」の「新地区補助金プログラム」の表の中に、事業例として職業訓練の支援、災害救援、海外クラブとの協力事業等に利用できます、とあります。先週、吉江幹事さんから、地区補助金が余っているから活

用して欲しいという地区からの連絡がありましたが、もし委員会の中で活動補助金が欲しい場合、この表に該当する項目で申請していただきます。近年、盛岡 RC では 2011 年の大震災の際に災害救助を行っておりますし、2008 年に海外クラブとの協力事業として、ブラジル・サンパウロのクラブと職業訓練の支援等を行っております。

次に米山記念奨学会の活動ですが、「日本の大学（主に大学院）に在籍する外国人留学生に対し奨学金を支給し、国際理解親善に寄与する」とありますが、対象は主として東南アジアからの私費留学生に対してであり、官費留学生は対象になりません。2014 年 7 月までの 63 年間で 123 の国から 1 万 8,104 名に支援しております。2015 学年度の 2520 地区の奨学生一覧を見ますと、中国・韓国・台湾・タイ・ベトナム・モンゴル・パキスタンがありますが、以前は中国が半数以上を占めており偏りが激しいと言われておりました。私も審査委員になったことがありますが、中国の留学生はまじめで成績も良く、評価基準からどうしても選ばざるを得なかったことを覚えております。現在はこのように多くの国々から奨学生が出ておりますが、それでも中国が多いと言うことです。

最後に、活動資金についてですが、今、盛岡 RC では、財団へ 1 万円、米山へ 5 千円を寄附として皆様からいただいております。この財団への 1 万円は、実は「毎年あなたも 100 ドルを」という財団寄附のテーマに基づくものだったのですが、今 1 ドルが 120 円台になっており、1 万円では 80 ドル程度にしかならず、100 ドルには程遠いものとなっております。それで、2520 地区では今年度は 150 ドルを目標と高くしております。ですから、菅原ガバナーのテーマの一つに「財団への寄附」があげられている訳です。

米山には、皆さんから 5 千円をいただいておりますが、実は全国平均は 1 万 2,500 円で、2520 地区は、豆辞典によりますと全国の下か

ら 2 番目になります。更に、岩手が 4,579 円、宮城が 8,721 円と、地区内でも宮城・岩手で格差があります。このようにクラブで徴収されている金額では、財団・米山とも目標額及び平均額に達していないわけで、これを補う制度に個人寄附制度が両方ともにあります。

財団には、「ポールハリス・フェロー」と呼ばれる年次寄附と「ベネファクター」と呼ばれる恒久寄附、そして用途指定寄附があります。共に 1 千ドル以上の寄附となりますが、現在のレートですと 12 万円台になります。しかし、盛岡 RC は先輩方のご努力で累計寄附金額が多いためポイントがたまっており、数年前から半額の 500 ドル・6 万円台の寄附で、千ドルのポールハリス・フェローになることができます。また、「公益財団法人」の認定を受けておりますので、所得税・法人税の税制優遇処置が受けられます。

米山には「米山功労者」という寄附に対する表彰制度がありますが、功労者は 10 万円が単位になっているため、なかなか寄附者が出にくい状態です。3 万円で準米山功労者、10 万円で米山功労者となる訳です。米山も「公益財団法人」の認定を受けておりますので、これも所得税・法人税の税制優遇処置が受けられます。

昨年度、盛岡 RC の国際奉仕委員会では、委員会活動として委員がポールハリス・フェロー、マルチプル・フェロー、米山功労者になることを進めたそうです。私も近年まれにポールハリス・フェローが多いなあと思っておりましたら、そういう委員での申し合わせがあったのだと分かりました。

今年は、財団と米山の理解を深めていただき、岩野会長も言われておりましたが、創立 80 周年の年に多くの寄附をしていただくよう、今年は準備とか心づもりをしておいていただきたいと思います。もちろん、今年でもけっこうですし、80 周年もしていただいても良いのですが、財団・米山両方とも、確定申告の際に税制優遇処置が得られますので、寄付行為が無駄にならないことをお知らせしまして、私の話を終わります。

第1回ゴルフ練習会開催報告 親睦委員長 星 克彦

今年度第1回目のゴルフ練習会を去る9月27日(日)に安比高原ゴルフクラブにおいて4組16人の参加で開催いたしました。

週間天気予報では週末の天気あまり好くない状況でしたので心配していましたが当日は降水確率が0%でしたので、やはり私の願いが天に通じたのだと喜んで出かけました。

ところが、スタートホールに着いたら霧が濃く前方がよく見えない状況であり早朝だったことが災いしたと深く反省しました。しかし、その状況もすぐにあっという間に晴れ渡り、何とか普通にスタートができました。天気も好く気持ちよくプレーしていましたが終了間際に一時突然の大雨に見舞われてしまいました。久しぶりに女心を感じた天気でした。

結果は前回優勝の西田直貴会員が連続優勝しました。準優勝の佐藤善通会員とNETが同じでしたが生年月日による判定でした。ベ

ストグロスは早坂靖志会員の78でした。西田直貴会員が連続優勝しましたがWペリア方式による結果では珍しいのではないかと思いますので後日歴史を紐解いてみたいと思います。本人はしきりと恐縮していました。

何事も無く、皆さん和気藹々と楽しんでいましたし、私も楽しい一日を過ごすことができ嬉しく思います。



例会報告

第12回例会 平成27年10月2日(金)

- 於 川徳 12時30分 開会点鐘
- ・司会 白石 茂副会長
 - ・ソング 奉仕の理想
 - ・ビジター 田口絢子さん(盛岡北RC)
 - ・会長報告 白石 茂副会長
 - ・皆出席バッチ 平野佳則君(6年)。
 - ・入会祝 村井研一郎・菊池 尚・平野佳則君。
 - ・誕生祝 岡村 弥君。
 - ・結婚祝 岡村 弥・川村 登・吉田幸一・駒木 進君。
 - ・幹事報告 吉江信博幹事

【他クラブ例会変更のお知らせ】

●盛岡北R.C.=10月21日(水)は親睦「芋の子会」開催のため18:30より 場所未定。

【ニコニコBOX】

- ◆吉田育弘君…私事ですが、孫が8人おります。内2人がJR東日本さんに勤務お世話になっております。この度JR東日本さんに3人目(高3女)が昨日採用内定を正式にいただき本人と家族が大変喜んでおります。嶋誠治社長さんにはお世話になります。どうぞよろしく願いいたします。
- ◆藤村吉隆君…本日は小川惇先輩に財団について詳細にわたるお話をいただきました。国際奉仕委員長としましては心強く思うとともにさらなる精進の必要性を感じました。小川先輩に感謝し、ニコニコします。

- ◆西田直貴君…本日は東京での会議のためロータリー欠席となり申し訳ございません。先日のゴルフ練習会では因らずも2連覇をさせていただきました。これもひとえに参加されたメンバーとハンディに恵まれたお蔭だと思っています。親睦委員として申し上げますが、次の練習会にはより多くの方が参加いただき、私の3連覇を阻止していただくようお願いいたします。
- ◆佐藤善通君…安比高原での初参加の練習会は、田中会員の安定したドライバーショット、金沢会員の切れの良いアイアンショット、そして、安比を知り尽くした吉江会員のグリーン回りの絶妙の転がし(ころがし)等同伴者の素晴らしい技に魅せられつつも、ハンデに恵まれ初参加で準優勝をいただきました。楽しかった練習会を思い出してニコニコします。

出席報告 会員数/72名 出席数/42名 出席率/61.76% 前々回/休会

- プログラムの
お知らせ
- ・10月9日(金) 第2回クラブアッセンブリー
 - 16日(金) 卓話 木下繁喜「沿岸の復興は今(仮題)」(元東海新報社取締役)
 - 22日(木) 秋の懇親会(23日例会変更)
 - 30日(金) 新入会員卓話 鳥田浩二君

- 本号編集担当/佐藤 善通
- 次号編集担当/平野 佳則